

幾何学補正プロセッサ UD101L

クイックスタートガイド



このたびは GeoBox 幾何学補正プロセッサをお買い上げ下さいまして、誠にありがとうございます。このクイックスタートガイドでは、機器接続方法および付属のリモコンを使用した基礎的な設定方法を簡単にご紹介します。

詳細は、以下 URL より取扱説明書をダウンロードしてご覧下さい。

<https://jmgs.jp/support/downloads/vns.html>



同梱品の確認

製品本体 / アフターサービス規定 / 電源コード / ねじ式ロック機構 AC アダプター / リモコン (単 4 電池 2 個付属) / リモコン延長用ケーブル

機器の接続方法

すべての機器が電源 OFF の状態から接続を始めて下さい。

1. ソース機器および表示機器と GeoBox の INPUT・OUTPUT 端子を繋ぎます。
2. GeoBox に付属の電源アダプターを接続し、電源スイッチを ON にします。
3. 表示機器の電源を ON にします。
4. ソース機器の電源を ON にします。

GeoBox のセットアップ

本書では、リモコンによる基本的な方法をご紹介します。

専用ソフトウェアによる操作方法等については取扱説明書をご参照下さい。

1. EDID の設定を行います。リモコンで OSD メニュー を呼び出し、Options > Setting > EDID から、入力解像度と同じ解像度を選択します。



2. 出力解像度の設定を行います。OSD メニューの Image Properties > Output Mode から任意の解像度を選択します。
3. 必要に応じて、映像の回転や反転を行います。OSD メニューの Image Properties > Rotation から任意の表示モードを選択します。
4. 幾何学補正機能で、投写映像を最終的に投写したいエリアに合わせて調整します。レーザー墨出し器等を使用し、予めスクリーンの水平・垂直位置の目印をつけておくと、より精度の高い補正を行うことが可能です。

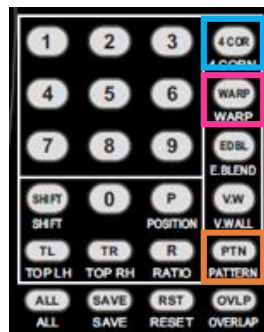
- ① 最終的に映し出すエリアより大きく映像を投写します。元々の投写範囲を超えて幾何学補正をすると、範囲外にはみ出す部分は映像が切れます。映像は大きめに打ち出し、幾何学補正機能で縮小して調整を行って下さい。



② GeoBox に内蔵されている格子状のグリッドを表示させます。OSD メニューの Anyplace > Blend > Grid からクロスハッチのサイズを設定します。

③ リモコンの PTN ボタン 押下で、グリッドパターンを表示させます。押す度にグリッドの色が変わります。

④ リモコンの 4COR ボタン 押下で、[2x2]ポイント補正モードに入ります。このモードでは四角形の4隅のポイントを起点として幾何学補正を行います。矢印キーで起点を選択し、OK ボタンで確定した後、矢印キーで起点を動かしてスクリーンの端とグリッドの端を合わせていきます。



⑤ 2x2 モードで調整が足りない場合、リモコンの WARP ボタン を押し下し、[3x3]・[5x3]・[9x5]・[17x9]から任意のモードを選び、③と同様の要領で調整を行います。平面や凹凸の無い湾曲面であれば通常[9x5]以下で補正を完了できます。

※幾何学補正は必ずポイント数が少ないモードから多いモードへ順番に行ってください。数が多いモードから少ないモードに戻ると補正值がリセットされます。

5. UD101L は 1 出力モデルですが、Loop Out 端子を利用して複数の GeoBox と多段接続することで複数出力にも対応します。この場合、複数の映像を重ねるため、ビデオウォール設定やオーバーラップ設定等が必要となります。詳しくは取扱説明書をご参照下さい。

設定の保存と呼出

Profile 機能を使い、設定の保存を行います。リモコンの Save ボタン を押下した後、0~9 (0 は Profile10 とリンク) の番号を押下すると保存されます。設定を呼び出す際は Profile ボタン を押下した後、0~9 の番号を押下します。

※OSD メニューの Options >

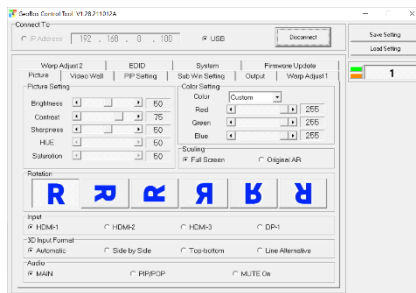
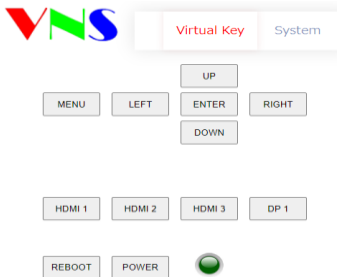
Setting > Profile > Load・Save から

同様の保存と呼び出しを行うことも可能です。



その他の設定方法

リモコン操作による設定の他、RS-232C コマンドによる制御、ネットワークまたは USB 経由で専用ソフトウェア GCT による制御、Web GUI による制御が可能です。



取扱説明書、コマンドリスト、ソフトウェア等のダウンロードにつきましては、弊社 Web ページよりご確認ください。また、Web 上では幾何学補正のデモ動画も公開しておりますので併せてご覧ください。